

農山漁村地域整備計画評価調書

計 画 の 概 要	計画の名称	第4次安全で安心して暮らせる漁村づくり計画
	計画策定主体	兵庫県
	対象市町村	神戸市、姫路市、明石市、洲本市、豊岡市、赤穂市、南あわじ市、淡路市、たつの市、播磨町、香美町、新温泉町（12市町）
	計画期間	令和7年度～令和11年度（5年間）
	計画の目標	兵庫県では、つくり育てる漁業や水産基盤の整備等による「豊かなひょうごの海の幸の安定供給」、並びに総合的な防災・減災対策を進めることによる「安全で安心して暮らせる災害に強い農山漁村づくり」を推進しています。 本計画では「海岸保全基本計画」に基づき、集落等への海水の浸入を防止する海岸保全施設の整備を実施するとともに、地先海域の漁場整備による生産性の向上を図り、漁村の安全安心な生活を確保することで、水産業・漁村の多面的機能を発揮することを目標としています。
	計画指標	① 兵庫県の全沿岸において、津波防災地域づくりに関する法律に基づき、津波災害警戒区域の指定を実施する。（実施率：0%→100%） ② 兵庫県内の播磨、但馬、淡路沿岸の3沿岸において現行の海岸保全基本計画を気候変動の影響を踏まえた海岸保全基本計画に変更（策定率：0%→100%） ③ 背後地における高潮等による浸水被害の解消 17ha→0ha 海岸保全施設の整備により、背後地 17ha の浸水被害を解消 ④ 海浜利用の増進を図るために海岸保全施設を新設 R11年度海浜利用客数：12,000人以上 （R元～5年度海浜利用客数平均：12,000人） ⑤ 良好な漁場整備による対象漁業種類（磯端、刺網、一本釣り等）の漁獲量の増加 生産増加期待量（R11年）：R7年漁獲量+24t
	対象事業	海岸保全施設整備事業（高潮対策、津波・高潮危機管理対策、海岸環境整備） 漁港漁村環境整備事業（漁村再生交付金事業）
	全体事業費	883,160千円

評価	評価視点	評価項目	評価	評価の説明
	目標の妥当性	関連する計画との整合性が図られているか	○	「ひょうご農林水産ビジョン2030」に合致した目標となっており、関連した計画との整合性が図られている。
		地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	津波、高潮等による浸水被害の防止や水産物の生産量の増加等地域の課題に適切に対応する目標となっている。
	整備計画の効果・効率性	整備計画の目標と定量的指標の整合がとれているか	○	計画の目標に即した定量的指標となっており、整合がとれている。
		事後評価ができる適切な指標となっているか	○	事業実施後に評価できる定量的な指標となっており、適切な指標となっている。
		構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	構成事業の実施により発現する効果を積み重ねたものとなっており、適切である。
	整備計画の実現可能性	円滑な事業執行の環境が整っているか	○	関係市町、地元関係者等との事業調整ができており、円滑な事業執行の環境が整っている。
		地元の機運が醸成されているか	○	強い要望に基づいて実施をするものであり、地元の機運は醸成されている。
	評価結果	事業実施妥当	[評価基準] ①評価全項目に○印がついている→「事業実施妥当」 ②評価に1項目でも×印がついている→「計画の見直し」	